

VOL.
104

日赤の
木森 2018
October

【診療科トピックス】

毎月第1・3水曜午前

「めまい外来」を行っています!

～耳鼻咽喉科～(2面)



緩和ケア病棟の月下美人
2018.9.23撮影

www.takatsuki.jrc.or.jp

診療科
トピックス
～めまい外来～

毎月第1・3水曜午前 「めまい外来」を 行っています!

4月から毎月第一、三水曜午前にめまい外来を行っています。京都大学で長らくめまいの臨床と研究をされていた田浦先生が診察しています。

めまいを起こす疾患は非常に多く、貧血から心疾患、脳腫瘍、脳血管疾患、メニエル病、良性発作性頭位めまい、心因性と原因を探るのは容易ではありません。他院にてCT撮影してこれは脳が原因ではないから耳鼻科のめまいだといわれていた患者が実は聴神経腫瘍(脳腫瘍の一種)であったこともあります。

写真の器械は眼球運動を赤外線にてビデオ撮影し、眼球運動の動きからめまい疾患の診断、鑑別に役立ちます。まだ、大学病院でも一部の病院にしか導入されていないものですが、徐々に採用する病院が増えてきています。耳性のめまい(メニエル病等)と脳が原因のめまいの鑑別に威力を発揮します。

医療機関からの紹介状をご持参になり受診いただくのが原則です。その場合、地域医療連携室を介して予約を取ることが出来ます。しかし、しばらくの間は紹介状無しでも診察いたします。ただし、予約なく受診される場合は診察待ち時間が長くなる旨ご理解いただきますようお願い致します。



検査イメージ



ニスタモ21



左:耳鼻咽喉科部長
藤田 修治
右:田浦 晶子

地域医療連携機関として登録をいただいている医院をご紹介します。
今後も各先生方との連携を深め、地域住民の皆様の健康を支えていきたいと思ひます。

登録医療機関のご紹介

すいたこども医院

〒569-1142 高槻市宮田町1-29-18たかつき宮田町ビル2F
TEL : 072-692-2800

◎院長 吹田 ちほ先生からのメッセージ

2018年4月に宮田町ですいたこども医院を開院いたしました。
核家族化や共働き家庭が増える今、ご両親は、それぞれに大変さ、負担や孤独を感じると思ひます。その少しでも担うことができないかと思ひながら、開設に至りました。

当院では、こどもの様々な病気に対応しております。現在でも、アレルギー、喘息、夜尿症など、継続的なフォローが必要な患者様も診療させていただいております。水いぼ除去や臍ヘルニアの処置も行なっております。

その他、こどもの健康、成長、発達にも重きをおいて診療しております。予防接種は専用の時間をとって院内感染に配慮しております。また、海外渡航前のワクチン接種、大人の方のワクチン接種も同様に行なっておりますので、ご相談ください。

乳児健診では、通常の健診項目と一緒に、視機能スクリーニングを行なっております。簡単な検査で、目の大きな異常がないかをみることが出来ます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

診療科 小児科

【診療時間】

	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
予約診療14:00~16:00	△	○	×	△	○	×
午後 16:00~17:30	○	★	×	○	○	×

★…17:00まで △…月曜、木曜の14:00~16:00は乳児健診・予防接種

【休診日】

水曜午後、土曜午後、日曜、祝日



吹田院長

当院玉田副院長

登録医療機関のご紹介

前羽クリニック

〒567-0031
大阪府茨木市春日2丁目2-18
TEL : 072-625-6600

◎院長 前羽先生からのメッセージ

はじめまして。院長の前羽宏史(まえば ひろふみ)と申します。私は茨木生まれ、茨木育ちで、生粋の茨木大好き人を自負しています。自分を育ててくれた茨木の地域医療に、少しでも貢献できればと、この度、内科・循環器内科を標榜し、前羽クリニックを開業させていただくこととなりました。

私は2年間の研修医期間を経たのち、2年間、市立島田市民病院に勤務し、そこで循環器疾患の基礎のみならず医師としてのあるべき姿を教わりました。その後15年間、母校である関西医科大学附属病院心臓集中治療室にて循環器救急疾患を中心に臨床経験を積ませていただき、その間、専門である画像診断(心臓超音波検査、心臓核医学検査)を駆使し、精度の高い診断、治療を行えるよう修練してまいりました。また、心不全管理に関しましては、多職種チーム(医師、看護師、薬剤師、栄養士、運動療法士)を形成し、患者様の病態のみならず、患者様、ご家族の要望も踏まえた上での包括的管理を行ってまいりました。

循環器集中治療を行う上で、常に正確な初期診断・早期治療に勝るものはないという信念を意識しながらやってきました。これから自分が実地臨床の第一線である開業医という立場に身を置くにあたり、更にこの信念の重みをひしひしと感じている次第です。

私の性格は大らかで、気さくだと思いますので、循環器疾患や内科疾患は勿論のこと、それ以外の健康問題でお困りのことがありましたら、何なりとご相談頂ければと思ひています。微力ではありますが、かかりつけ医として、未永く患者様の健康維持に貢献し、当院が地域の患者様の心の支えとしての役割を果たすことができれば幸甚この上ありません。

真面目に実直にをモットーに正しい医療を目指して頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

診療科目 内科・循環器内科

資格・所属学会 医学博士、日本内科学会内科認定医・専門医、日本内科学会研修指導医、日本循環器学会循環器専門医、日本超音波医学会超音波専門医、SHD(Structural Heart Disease:心構造疾患)認定医、JB-POD周術期経食道心エコー委員会認定医、日本核医学会核医学専門医、日本内科学会、日本循環器学会、日本心臓病学会、日本心不全学会、日本超音波医学会、日本心エコー学会、日本核医学会、日本心臓核医学会

【診療時間】

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
16:00~19:30	○	○	○	×	○	×

【休診日】

木曜・土曜午後、日曜日、祝日



大中循環器科部長

前羽院長

6・18 大阪北部地震

まさかの震源地！

その時、当院は…



救護班要員を茨木市に派遣！避難所を巡回

医療社会事業部 社会課長 濱田 健司

6月18日朝に、大阪府北部を中心に震度6弱の地震が発生しました。南海・東南海地震は、警鐘を鳴らされていましたが、今回の地震は、予期せぬことで本当に驚きました。



職員、入院中の患者さん、外来の患者さん、院内におられるすべての方の安全を確保してから、近隣の避難所に救護員を派遣し、当院の災害救護倉庫に備蓄している緊急物資（安眠セット：マットレス、緊急セット：日用品など、毛布）を配布に巡回しました。そして、高槻市医師会からの要請に備えて、救護班も編成し待機していました。



また、被害の大きかった茨木市からの要請で救護班を派遣し、市の保健師さんと一緒に避難所を巡回しアセスメント（環境や衛生面の情報収集など）や医療活動を行ないました。

院内での対応 ～災害対策本部～

総務課長 酒井 美幸

6月18日大阪北部地震に被災された皆様にはお見舞い申し上げます。震度6弱というこれまで体験したことのない大きな揺れでした。当院でも建物の損傷はありましたが診療に大きな支障はありませんでした。地震発生時刻7時58分は半数近くの職員が出勤しており、直ちに2階事務室に災害対策本部が立ち上げられました。4名の副院長が各担当領域の指揮を執りただちに院内の被害状況の情報を集約し、入院患者さんへの被害がないことを確認。その後「診療可能」と判断し通常より遅れましたが外来診療を開始することができました。

また、当日の手術については余震の恐れと機材器具の安全確認に時間を要することから当日の手術を中止とし、翌日から再開いたしました。救急外来では可能な限り受け入れる態勢を整え、転倒や片付けでけがをされた方などの対応をいたしました。近隣の医療機関から透析患者さんの受け入れ要請があり準備を整えましたが、結局自院での対応が可能になったとのことで幸いでした。災害対策本部としてはほぼ通常業務に戻ったことを確認し5日目の6月22日に解散としましたが、設備の損害は甚大で修繕には時間も費用もかかり今も苦慮しております。中でも、病棟の給水管破損により階下へ大量の漏水が発生し一部の患者さんを別の病棟へ避難する事態になり、また冷房用配管の破損により一部エリアの冷房を停止せざるを得ず、約3週間にわたり蒸し風呂のような室内での業務を我慢してくれた多くの職員がいます。このような状況下でも患者さんのご理解と、職員の行動力、団結力が何よりの支えでした。

今回の大地震は壊れた物ばかりではなく、改めて職員一人一人が底力を実感し、相互に信頼を深め人間力を獲得したものと思っています。



平成30年7月豪雨災害に救護班要員派遣

～倉敷市真備町へ～

平成30年7月6日に発生した、西日本豪雨（平成30年7月豪雨）災害で甚大な被害を受けた、岡山県倉敷市真備町へ、当院から、救護班として看護師長、看護師、薬剤師、主事として放射線技師を派遣しました。

派遣期間は、3泊4日で被災地での災害医療活動や避難所のアセスメント（環境や衛生面の情報収集など）など、医療者から見た、環境整備の改善や提案を避難所のリーダーに提言しました。また、避難所の診療では、薬剤師によるお薬の飲み方や副作用などの説明を行ないました。



救護班要員派遣壮行式



倉敷市で移動中の風景



活動の様子



台風21号の影響

入院・外来とも影響、最小限に

9月4日午後、激しい台風が大阪を直撃し当院にもその爪跡を残して行きました。午後から風が次第に強まり14時半過ぎに電力供給が途切れ停電となりました。

非常電源に切り替えて限りのある電力を人工呼吸器や手術室など人命に関わる箇所に集中させての対応です。各スタッフの工夫や頑張りもあり、幸い入院・外来ともに患者さんの病状悪化やケガなどもなく18時30分に復電を迎えることができました。

この間、患者さんにも最低限の非常灯となったり冷房が止まるなどといったご不便を我慢いただいたり、関係業者もそれぞれに大変な状況の中、電力の維持・復旧にご尽力いただいたりと、多くの方々のご協力で深く感謝申し上げます。

翌日の被害状況の確認では敷地内に散乱した飛来物や倒木など想像以上で目を見張るほどでした。また復電後はこの間に各部門でシステムが停止しマンパワーで対応していた業務を復旧させるため時間を要しました。診療に直接影響しない箇所の完全な復旧はもう少しお時間をいただくことになりそうです。



震度7、避難住民35万人を想定

日本赤十字社近畿ブロック合同訓練報告

平成30年6月2日(土) 雲ひとつない快晴のなか大阪城公園太陽の広場及び大阪赤十字会館にて日本赤十字社近畿ブロック合同災害訓練が開催されました。

この訓練は日本赤十字社近畿ブロックの各救護班が被災地支部の災害対策本部への参集及び活動報告、被災地ニーズに基づいた救護所の運営及び避難所のアセスメントなど広域大規模災害を想定した訓練を実施することで、発災時における近畿ブロック全体の災害対応能力の向上及び協力体制の構築に取り組みとともに、防災関係機関との連携を図ることを目的に実施されました。

訓練当日の想定は、上町断層を震源とした震度7の地震が発生し大阪市内で16万棟の建物が倒壊し、35万人の住民が避難所生活を強いられており発災4日目に近畿ブロック各支部に第2班の救護班を派遣するというものでした。



現場救護所訓練の様子



避難所アセスメント訓練の様子



病院ボランティア活動の紹介

～さくらも、なでしこも、大活躍～

「さくら」、「大和なでしこ」と聞いて何を思い浮かべますか？

一般的には植物の名前ですが、高槻赤十字病院ではボランティアのグループ名です。メンバーがそれぞれ10名と7名の乙女のグループで、衛生材料などを使いやすく加工を行う事を主な作業としています。

さくら
作業風景



大和なでしこ
作業風景



緩和ケア病棟 ボランティア公開講座の 開催案内



あなたも、この機会にぜひご参加ください

今回、11月8日(木) 14時から「緩和ケア病棟ボランティア公開講座」を開催致します。前回(2月14日)も多数の方が参加され、熱心に講座内容を聞かれていて、質問なども飛び交い内容のある講座となりました。今回も多数のご参加をお待ちしています。参加費も無料。

お問い合わせは、
医療社会事業部社会課(072-696-0571 内線481)

ボランティアコンサート

多くのボランティアの方々がコンサートを開催いただきました。
心安らぐひとときを ありがとうございます。

5月30日にアンサンブル・サクランによる
マンドリンコンサート



6月25日にクラリネット、歌、
ピアノによるアンサンブルコンサート



9月27日に高槻TIE'Sによるサクソスの慰問演奏会



※開催に関するお問合せは社会課まで



早期発見！早期治療！！
専門医での受診が大切



「しっかり学ぼう！関節リウマチ」レポート

6月30日（土）に、「高槻総合交流センター（クロスパル高槻）/JR高槻駅東側」で「しっかり学ぼう！リウマチ教室」が開催されました。

今回は、当院の患者さんが出演し、体験談を話される場面もあり、「初めは痛みで大変でした。高槻赤十字病院を紹介され治療を始めてからは、普通に生活を過ごせるようになり、趣味（手先を使う）も再開する事ができました」と。当院に紹介されるまでの経過や苦勞など話され、リウマチにおいて、早期発見、早期治療を実現するためにも、いち早いリウマチ専門医への受診が大切である事を痛感されたようです。

当院の小田整形外科部長はもちろんリウマチ専門医であり、整形外科外来勤務の野口看護師は、リウマチ認定看護師・ソノグラフアーの資格を取得しています。関節リウマチの主な症状は、関節の痛み・腫れ・朝に起こる関節のこわばり（1時間以上続く）です。当院以外の医療機関にかかられている方で、“んっ？”と思われる方は、一度、紹介状をお持ちになり、リウマチ専門医に受診されてみてはいかがでしょうか。



「テープ剤」と「パップ剤」の違いをご存知ですか？

薬剤部 岩井 真里絵

両方とも痛みを和らげるための貼り薬ですが、何が違うのでしょうか？

「テープ剤」

水を含まない基剤を使用しており、薬の有効成分の他に粘着剤が含まれています。薄くて伸縮性があり、粘着性が強いのが特徴です。はがれにくいので、肘や膝、指、手足などの動きの激しい部分に向いています。一般的に匂いがないので、匂いに敏感な方には良いと思われれます。但し、粘着性が強いのでかぶれなどの皮膚トラブルには注意が必要です。

「パップ剤」

基剤に有効成分と水分を含む軟膏が塗布されていて、厚みがあります。貼りやすく、剥がしやすいので動きの少ない背中や腰などに向いています。水分が多く含まれているので皮膚トラブルはテープ剤に比べて少ないですが、清涼感が得られるよう、ハッカ油を含有している製品が多く、匂いがあります。炎症の回復期には、血行を良くするため、トウガラシの成分を含む温湿布を使うとよいでしょう。

痛みのある部位、粘着性や匂いなど、好みなどに合わせて使い分けてみてはいかがでしょうか。詳しいことは医師または薬剤師にご相談ください。

家庭で役立つ薬の話

おすすめ レシピ

- ・夏野菜のチーズ焼き
- ・トマトとアスパラガスのサラダ
- ・そうめん南瓜
- ・夏野菜の汁物
- ・果物(ぶどう)
- ・ご飯(150g)

材料(1人分) ~ 2018年8月 糖尿病教室より~

<夏野菜のチーズ焼き>

茄子	30g
ズッキーニ	30g
エリンギ	30g
メルルーサ	40g
むき海老	20g
味噌	5g
みりん	10g
人工甘味料(マービー)	2g
パセリ(乾)	0.1g
モッツアレラチーズ	15g
胡椒	適宜

<トマトとアスパラガスのサラダ>

トマト	100g
アスパラガス(1本)	20g
玉葱	10g

<そうめん南瓜>

そうめん南瓜	70g
みりん	2g
醤油(濃)	2g
だし汁	30g
みょうが	5g
ねぎ	1g
生姜	5g

<夏野菜の汁物>

キャベツ	10g
人参	5g
玉葱	20g
セロリ	10g
ズッキーニ	10g
茄子	10g
生椎茸	5g
パイオン	1g
中華だし	1g
オクラ(1本)	10g
胡椒	0.1g
水	150g

エネルギー 515kcal 炭水化物 96.1g たんぱく質 23.1g脂質 4.7g
塩分 2.1g 食物繊維 7.9g

作り方

夏野菜のチーズ焼き

- ① 茄子、ズッキーニ、エリンギは5-7mmの輪切り、メルルーサー口大(1cm厚さ)に切る。むき海老は洗って水気を切る。
- ② 味噌、味醂、人工甘味料(マービー)を合わせる。
- ③ ①を器に並べ、②を全体に塗るようにかける。モッツアレラチーズをちらす。
- ④ レンジ(600w約6分)加熱し、オーブン(約200℃4分)で焼く。(レンジ+グリル調理も可)仕上げにパセリ(乾燥)を添える。(好みで胡椒をかける)

夏野菜の汁物

- ① キャベツ、人参は織切り、玉葱、椎茸、セロリは薄切り、茄子、ズッキーニはイチョウ切りにする。
- ② オクラは茹でる。小口切りにする。
- ③ 鍋に水、パイオン、中華だし、①を加えて軟らかくなるまで煮る。胡椒で調味する。器に盛り付け、②のオクラを添える。

トマトとアスパラガスのサラダ

- ① トマトはくし形に切る。
- ② アスパラガスは3-4cmに切り、茹でる。
- ③ 玉葱はみじん切りにする。
- ④ 器に①②を盛り付け、③を添える。



そうめん南瓜

- ① そうめん南瓜は皮をむき、等分に切り分け茹でる。糸状にほぐして水切りする。
- ② 薬味を用意する(みょうがは千切り、生姜はすりおろす、ねぎは小口切り)。
- ③ 鍋にだし汁を温め、みりん、醤油(濃口)で調味する。
- ④ ①を器に盛り、③の浸し汁で和えて冷ます。②の薬味を添える。



がん患者サロン開催のお知らせ

申し込み不要

『がん患者サロン』は、がん患者さんやご家族が語り合い交流できる場です。

「誰かと話したいな…」 「他の人はどうしているのかな…」 という時、一人で悩まないでお気軽に、ちょっと立ち寄ってみてください。

対象 がん患者さん、ご家族(他院通院中の方も参加可)

開催日時 毎月 第3水曜日 13時~15時(出入り自由)
13:00~13:30 ミニ講座(詳細は下記参照)
13:30~15:00 フリー座談会

場所 高槻赤十字病院2階 がん相談支援センター

2018年度ミニ講座の予定

講師: 当院看護師、医療ソーシャルワーカー、臨床心理士、管理栄養士、薬剤師など
※内容は変更になる場合がございます。院内掲示板、ホームページをご覧ください。

- 10月17日(水) 外見のケアについて
- 11月21日(水) がん向き合うところのケア
- 12月19日(水) 放射線治療について
- 1月16日(水) 抗がん剤治療について(免疫治療を含みます)
- 2月20日(水) がん治療中の食事の工夫
- 3月20日(水) 緩和ケア病棟について

お問い合わせ先

高槻赤十字病院 医療社会事業部 地域医療連携課 がん相談支援センター
平日9時~16時 TEL:072-696-0571(代表)

平成30年度秋期 (10月～12月) 糖尿病教室のご案内

◆年間テーマ “四季使える糖尿病教室”

当院では、糖尿病学会認定の専門医、療養指導士、管理栄養士等が中心となり、市民の皆様が日常生活の中で正しい知識をもって健康管理が行えるよう、お手伝いさせて頂いております。毎月開催される当院の糖尿病教室を是非お役立て下さい。

◎ 日 時 秋期 10月～12月 11時～13時20分(受付は10時30分から開始)

◎ 場 所 当院3階 第一会議室・講義室 ※ 講師、テーマは予告なく変更する場合があります

(注1) 参加者多数の場合は、未受講者の方を優先させていただきます。(定員 20 名)

(注2) 受講を取り消される場合は、必ず一週間前までにご連絡ください。

※ お車で来院し受講される方は、駐車券をお持ちになってご来場ください。

時間	11月13日(火)	12月11日(火)
11:00～11:20	糖尿病とくすり 薬剤師	患者体験談 意見交換会
11:20～11:40	糖尿病の検査について 臨床検査技師	糖尿病について 糖尿病療養指導士
11:40～12:00	食事療法 2 管理栄養士	食事療法 3 管理栄養士
12:00～12:45	糖尿病食試食会	
12:45～13:00	休 憩	
13:00～13:20	ミニ健康講座 糖尿病と運動 理学療法士	ミニ健康講座 糖尿病と足病変 皮膚科医師

主 催：高槻赤十字病院

受 講 料：お食事代実費800円(税込)を当日に頂きます。 つり銭のないようにご準備ください。

※ 申込書にご記入のうえ、医療社会事業部社会課までご持参くださるか、お電話にてお申込ください。

〒569-1096 高槻市阿武野1丁目1番1号 072-696-0571 (内線 481 番)



当院のフェイスブックをご覧ください。Facebookは病院ホームページ及び URL [<https://www.facebook.com/takatsuki.rc.hosp>] から閲覧出来ます。

高槻赤十字病院の理念

私たちは人道・博愛の赤十字精神に基づき、高度で安全な医療を提供し、地域の人々が誇りにする病院となるよう努めます。

高槻赤十字病院の方針

1. 患者さんの人権と意思を尊重し、患者さん中心の医療をおこないます。
2. 一人ひとりの患者さんを全職員が支援する、チーム医療をおこないます。
3. 患者さんのホームドクターと緊密に連携し、地域で完結する医療をおこないます。
4. 常に向上心と研究心を持ち、最高最善の医療が実現できるように努めます。
5. 健全な病院経営と地域に貢献できる医療従事者の育成に努めます。
6. 災害救護活動をはじめとする赤十字に課せられた使命を果たします。



日本赤十字社 高槻赤十字病院
Japanese Red Cross Society

〒569-1096 大阪府高槻市阿武野1-1-1
TEL 072-696-0571(代表)
URL:<http://www.takatsuki.jrc.or.jp>
mail:trc@takatsuki.jrc.or.jp
発行責任者 事務部長 河野 龍一



人間ドック・健診施設機能評価認定施設